



# としょかん ほん かた 図書館の本の並び方

としょかん ほん せいきゅうきごう せ  
図書館の本は請求記号(背ラベル)にしたがってなっています。

まず、<sup>ぶんるい</sup>分類の0から9のじゅんばんでなっています。

さらに<sup>としよきごう</sup>図書記号のじゅんばんでなっています。

また、それぞれの本<sup>ほん</sup>だ<sup>ひだり</sup>では、<sup>みぎ</sup>左から<sup>うへ</sup>右、<sup>した</sup>上から<sup>しも</sup>下にならべるきまりがあります。

これは、<sup>ばしよ</sup>きまった場所にならべられていないと、本をさがしにくいからです。



- <sup>ぶんるい</sup>9分類の<sup>ほん</sup>ものがたりの本は<sup>だいめい</sup>題名の<sup>おんじゆん</sup>50音順になられています。
- <sup>えほん</sup>絵本は<sup>しゅつばんしゃ</sup>出版社の<sup>おんじゆん</sup>50音順になられています。
- <sup>おお</sup>大きな本や<sup>おも</sup>重い本は<sup>ほん</sup>下の<sup>した</sup>段におくこともあります。

このように、<sup>さっすう</sup>冊数の多い<sup>ぶんるい</sup>分類や  
<sup>かたち</sup>かたちなどによって、  
<sup>ほん</sup>本を<sup>ならべ</sup>ならべることがあります。



<sup>ほん</sup>本を<sup>かえ</sup>返す場所がわからなく  
なったら、<sup>ばしよ</sup>カウンターに  
もってきてね!